

川越と江戸をつないだ

しんがしがわ しゅううん

新河岸川 舟運跡をたどる



東武東上線と並んで流れる新河岸川には、江戸時代から舟を使う輸送で川越の発展を支えた廻船業(舟運)の史跡があります。新緑の田畑を見ながら川べりを歩き、レトロな雰囲気が残る食堂で昼食後、福岡河岸(かし)記念館を訪れます。記念館は当時のままの屋敷が残り、先人の活気ある生活ぶりに触れることができますよ。午後3時、東武東上線「上福岡駅」で解散。

【定員: 18名】

5月10日(木)

午前9時30分 東武東上線「新河岸駅」の改札を出たところに集合

案内人 : 赤松英一さん (見沼たんぼのガイドでおなじみ。ガイド歴7年)

参加費 : 3,000円 ※ガイド料・入館料・保険代・昼食代含む

お問い合わせ・お申込みは NPO法人大人の学校

さいたま市南区别所 5-1-11 USK ビル

電話/FAX 048-866-9466 メール otonano-gakkou@ocn.cure.ne.jp